

3類型	鋳工業品	通巻番号	4-20-040
地域資源名	高岡銅器	認定日	平成21年2月23日
地域	富山県高岡市	所管省庁	経済産業省

**事業名： 鋳造・切削・調律工程まで、音響工学に基づく「音響デザイン設計」を導入した高岡銅器「快音ベル」の製造・販売**

会社名：株式会社小泉製作所

所在地：富山県高岡市戸出栄町57-5

連絡先：TEL： 0766-63-6590

H P：<http://www.super.co.jp/>

FAX： 0766-63-6591

### 事業概要(新たな活用の視点)

- ・地場産業で培った銅合金の高度な鋳造、研磨技術により、優れた音のクオリティー(音程、余韻)を実現し、さらに、中央大学工学部との共同研究により音律の超精密調整を可能とした快音ベルを開発。
- ・生活に潤いと癒しを与える心地よい響きの「快音カリヨン、快音ミニカリヨン、快音りん」として更なる音響市場の開拓を図る。

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

- ・従来のカリヨンは、調音レベルが低いこと、また、カリヨン演奏者が殆どいないことから、簡単な曲目の繰り返し自動演奏にとどまるか、もしくはその大半が稼働せず単なるオブジェ化しているのが現状である。
- ・従来のカリヨンに比し、高い精度の調音技術により、心地よい音響を実現し、かつ、音楽データソース(MIDIファイル)に対応する装置を付加することにより、様々な楽曲の音楽性の高い自動演奏を可能とした。

#### ◆市場性

- ・音楽性の高い演奏を可能とする「快音カリヨン」「快音ミニカリヨン」は、カリヨン市場に加え、大型オルゴールニーズ、ハンドベルニーズ等にも対応、新しい音響製品として幅広い分野の需要拡大が期待される。
- ・また、「快音りん」は現代風おりんとしてのみならず、新しいインテリア音響製品として更なる市場の開拓が見込まれる。

#### ◆販路

- ・「快音カリヨン」、「快音ミニカリヨン」、「快音りん」夫々の販売ターゲットに合わせ、既存の銅器卸売り販路の他、各種展示会への出展を基軸に販促、販売代理店へのアプローチを進め新たな販売体制を構築する。また、国内はもとより、カリヨンの本場でもあるヨーロッパほか海外マーケットも視野に入れ幅広く販路を開拓する。

### 地域における関係事業者等との連携

- ・銅器産業発展に向け地域企業との生産連携を進めているほか、商品開発にあたり富山県、総合デザインセンター、生活工学研究所等との連携のほか、高岡商工会議所の会員企業として、ものづくりを支援する高岡クラフトコンペへの参画等、積極的に地域連携を進めている。



【 快音カリヨン 】



【 快音ミニカリヨン 】



【 快音りん 】